

◀ ヤング頑張ってます ▶

7年経過して今思うこと

第一中央汽船株式会社 亀 山 晃 典

皆さまこんにちは。私は入社してから既に7年が経っておりますのでそろそろヤングと呼ばれるのを卒業せねばと考えている31歳です。

以前にこちらへ寄稿させていただいたことがありますのでその時と比べてこの7年間で変わったこと等について書き出してみます。以下、箇条書き。

- ① 整備作業が怖くなった。
- ② トラブル事例や事故事例を読むようになった。
- ③ 外国人と話すのに抵抗が無くなった。
- ④ 教わることを躊躇わなくなった。
- ⑤ 生活のリズムが良くなった。
- ⑥ 乗船待機期間は引籠る生活を送る。

各々の感想を書きます。

- ① 色々と経験した失敗や聞いた失敗談・トラブル等を受けての結果だと考えられます。定常作業と呼ばれるものを含め何度となく確認してしまいます。(結果、時間が掛かる)それでも再始動時は心臓がバクバクします。心境も変わってきて入社した頃はトラブルがなく作業が済んだ時に「よし、やった!」と喜んでいましたが今は「ああ、良かった。」と安心する方が多いです。
- ② 誰でもトラブルに見舞われたくはないですが、乗船していれば事の大小に関わらなければ体験していると思います。

経験が非常に役に立つことの多い仕事としますので、事故事例を読むことでトラブルを体験せずに学べるのです。こんなに有難いことはありません。この機関誌にも載っていますがヤングエンジニアの方々はもう読まれたでしょうか? まだ読んでいないのであれば今すぐこのページを閉じて読んでください! 為にしかありません。読んでも内容のイメージができない場合は周りに聞いてみましょう。会社や船には先生がイッパイいらっしゃいます。また、先輩エンジニアから関連して失敗談やトラブル経験を聞けることがあればそれは非常に幸運なことです。為になります。

- ③ コレは外国人混乗船に限られるのですが、彼らは私の拙い英語を一生懸命に理解しようとしてくれました。意思を言葉で伝えられなければ身振りや絵で伝えることもありますので英語が苦手でも問題ないのでは? と思うようになりました。喋れるに越したことはもちろんありませんが伝える気持ちがあれば大丈夫だと開き直れたので、外国人に対する苦手意識はかなり改善されました。
- ④ 今まででは後輩に教わることなどないのだと頑なに話を聞かずにだいたいの視野が狭くなっていました。しかし優秀な後輩は多く、そのアドバイスでトラブルを回避できたことも多々ありましたので考えを変えました。一方で追い越されたくないという焦りもあ

るのですが…

- ⑤ 顕著なのは食事です。基本的に決まった時間に食事と睡眠が出来るので体調を崩すことはこと乗船中に関してはほぼありません。

- ⑥ これは入社当時とほとんど変わっていません。特に下船1ヶ月頃が一番酷いです。ただ、平日の昼間から自由に出来るのは楽しいです。

以上、入社してからの変化でした。

「最後に先輩方へ」

おかげさまで、未だに見苦しくもエンジニアを続けてこられているのは色々と教えていただいたおかげと感じております。これからも精進してまいります。

「本当の最後に」私より若い皆さまへ

良きマリンエンジニアを目指して一緒に勉強していきましょう。

また、「私事」ですが、最近入籍しました。結婚っていいものですね。

最後までお読みいただきましてありがとうございます。
ございました。

以 上

小型鋼船建造^{並びに}修理

各種水浄化装置、室内脱臭装置の製造

 **京浜ドック株式会社**

代表取締役社長 **庄 司 勉**

本社・子安工場 横浜市神奈川区守屋町1-2-2

〒221-0022 TEL 045-461-6 8 3 4 (代表)

FAX 045-453-3 3 8 3

追 浜 工 場 横 須 賀 市 浦 郷 町 1 - 6 5

〒237-0062 TEL 046-865-3 1 4 1 (代表)

FAX 046-865-6 0 2 2